

2 町民が町に愛着を持ち、PRできるようになることで、新しいひとの流れをつくる ⑦ショートフィルム・YouTubeなどで池田町をアピールしよう

池女会のメンバーより、オリジナルイベントが少ない、町民同士の繋がるチャンスが少ないという意見があった。そこで、池女会参加のメンバー2名、アイデア工房参加メンバー1名、町職員で実行委員会を立ち上げ、池田町の魅力を発信するショートフィルムコンテストを開催し、同じ目的を持った参加者同士が、共通の話題で繋がれるよう動画作成講習会を計画した。

コンテストの名称を、町制60周年のキャッチコピーから引用し「つながれ ひろがれ じまんの池田コンテスト」とした。動画の講習会に参加することによって参加者がつながり、コンテストに応募することによって、池田町の良さを広げることを目的とし取り組んできた。

●実施内容

- ・実行委員会 結成 ⇒ 池女会2名・アイデア工房1名・町職員5名 計8名
- ・動画作成講習会 ⇒ 5回開催 37名参加
- ・コンテスト応募作品 ⇒ 21作品

●KPI

コンテストへの出品数 〈目標〉2016年3月 50件 ⇒ 〈結果〉21件

●進捗状況

- ・動画作成講習会 12月12・19日・1月9・21日・2月6日（5回開催）

コンテストに応募する上で、初心者の方でも一から動画作成を学べるように、スマートフォン、タブレット向けの動画作成講習会を開催した。講師をお招きし、動画の撮影の仕方から編集の仕方まで、講義を行った。2回目の講習会では、霞間ヶ溪へ出かけ実際に風景を撮るときのコツや、表現方法などをわかりやすく教えていただいた。

参加者からは「スマホの扱い方もまだわかっていなかったが、撮ることの楽しみがわかった。動画を自分で作れるようになったら嬉しい。素敵な企画をありがとう。」や「実際に撮ってみて難しさがわかった、うまく撮るコツを教えてもらい参考になった。」など講習会に参加するほとんどの方から、満足したとの感想をいただいた。

講習会では、受講者同士が交流ができるよう、動画の作成時お互いに撮影し合ったり、休憩時間を設け気軽に話ができる雰囲気づくりに努め、参加者のFacebookページをつくるなど、新たな繋がりができた。

・動画募集

池田町の魅力をPRする15秒のショートムービー作品を募集。動画を応募しようとすることによって、改めて池田町の魅力を探し、見直すきっかけになることも目的とした。

チラシ・ポスターを作成し、池田町広報とともに全戸配布、町内の施設や店などに実行委員が掲示の依頼も行った。また、町外も含めて人の集まる場所（大垣駅、イオンタウン大垣、ビッグエクストラ池田店等）にて、チラシ配りを行った。

21作品の応募があり、内10名は講習会参加者からの応募であった。

・応募作品上映会・表彰式

応募のあった動画作品を実行委員会で選定した審査員と、住民の集まる場所に出向いて町民に投票してもらおう。各賞は3月12日の上映会で、最終的に応募者達の投票により決定する。

●今後に向けた課題

- ・応募のあった動画をもっとたくさんの人に見てもらえるよう、時間をとりたかった。応募のあった動画は今後町HPなどで公開して、池田町PRに活用する。

